

# Ⅲ 教員育成指標・指標対応表

## 1 幼稚園教諭等

下関市では、教員に求められ、期待される資質能力を「山口県が求める教師像」に示しています。

山口県が求める教師像～未来を担う子どもたちにあなたの熱い情熱を！～

- ◎豊かな人間性と人権尊重の精神を身に付けた人
- ◎強い使命感と倫理観をもち続けることができる人
- ◎児童生徒を共感的に理解し、深い教育的愛情をもっている人
- ◎幅広い教養と専門的知識、技能をもっている人
- ◎豊かな社会性をもち、幅広いコミュニケーションができる人
- ◎常に自己研鑽に努める意欲とチャレンジ精神のある人

「山口県が求める教師像」に示す資質能力は、教職生活を支える土台となるものであり、これらの資質能力をより確かなものとするために、教職生活全体を通じて充実・深化させていくことが大切です。  
本指標は、「山口県教職員人材育成基本方針」に示されたキャリアステージごとの役割と求められる資質能力に沿って、教員が高度専門職としての職責、経験等に応じて身に付けるべき資質能力を具体化し、研修等を通じてその計画的・継続的な向上を図る際の目安を示したものです。

キャリアステージ	若手【自立・向上期】	中堅【充実期】	ベテラン【発展期】	主任等	園長
求められる資質能力	○教育・保育に対する強い使命感や情熱をもち、園に活力を与えるとともに、教育・保育を行う際に必要な基礎的な知識や技能を基盤とした実践力を発揮している。	○専門分野の力を伸ばすとともに、身に付けた高い専門性を生かし、ミドルリーダーとして園運営の一翼を担っている。	○高い能力や専門性を発揮し、園における様々な業務等を通して、園の運営に積極的に参画したり、若手や中堅の教員の人材育成に取り組みながら、企画力・調整力を発揮している。	○教職員の人材育成を行うとともに、園長を補佐して園の教育・保育目標に向けた取組を推進している。	○園の経営方針を示して組織的な運営を行うとともに、地域や関係機関等と連携した取組を進めている。
保育者としての姿勢に関すること	保育者として自分の課題を発見し、自己研鑽していく力（自己研鑽）	○自己課題をもって研修に参加するとともに、園内研修において後輩と園長等の考えをつないでいる。	○自己課題をもって研修に参加するとともに、園内研修において中心的役割を果たし、研修の活性化を図っている。	○常に向上心をもって取り組み、園全体の動きを把握しながら教職員研修のマネジメントを行っている。	○一人ひとりの教職員の自己研鑽の場を確保し、園全体の学び合う雰囲気をつくっている。
	中核市研修番号	15,38,41,45,50	15,38,41,45,50	15,38,41,45	10,15,45
教育・保育に関すること	乳幼児期の発達や学びを踏まえた教材の研究をする力（教材研究）	○個々の育ちに応じた保育が展開されるための教材の準備をするとともに、後輩の相談にも応じている。	○後輩に必要な教材について具体策を一緒に考え、助言・指導している。	○教材研究ややりたいことが実現できる教材の提案をするなど各職員が教材研究を楽しむ雰囲気をつくっている。	○園全体の教材に目を配り、必要に応じて指導・助言し、豊かな園環境をつくっている。
	中核市研修番号	38,45	38,45	38,45	45
教育・保育に関すること	子供の主体的な学びを保障するための環境を構成する力（環境の構成）	○子供の動きや活動の展開を予測しながら、環境の構成、再構成をしている。	○子供が主体的に活動することができるよう、様々な環境を生かしながら、実践を展開することを楽しく行っている。	○他クラスや他学年の教育・保育の展開を意識して、園全体の環境を視野に入れて豊かなモノや人の関わりを生み出す実践を行っている。	○各教職員の意見を反映しつつ、協働して乳幼児期の発達を保障する環境の構成に努めている。
	中核市研修番号	38,45	38,45	38,45	10,45
教育・保育に関すること	一人ひとりの子供の特性や発達、ねらい等に適した援助を行う力（援助）	○子供たち一人ひとりの特性や発達を理解し、その援助を工夫している。	○個と集団の育ちを意識しながら、一人ひとりの特性や発達を捉え、必要な援助を行っている。	○各教職員のモデルとなり、子供たち一人ひとりに応じた適切な援助を行っている。	○各教職員が一人ひとりに応じた援助を適切に行えるよう指導している。
	中核市研修番号	15,38,41,45	15,38,41,45	15,38,41,45	10,15,45
教育・保育に関すること	ねらいに沿って指導を適切に展開し、改善する力（指導計画の作成と保育展開・評価）	○反省・記録をもとに、指導計画を構想し、発達の見通しをもった保育を展開している。	○日々の実践を通して、年間指導計画のねらいや内容、環境の構成、援助を見直している。	○園の行事などで実践の中心的な役割を果たしながら、年間指導計画を見直している。	○教職員との話し合いに積極的に参加しながら、年間指導計画の評価・改善に努める。
	中核市研修番号	15,38,41,45	15,38,41,45	15,38,41,45	10,15,45
教育・保育に関すること	地域の資源を活用し、指導の充実を図る力（地域連携）	○地域の自然や文化を保育に生かしている。	○地域の資源を生かし、自らの保育を豊かにしている。	○様々な機会を通して子供や保護者と地域とのつながりを深めている。	○園長を補佐しながら、地域の人的・物的資源を活用した園づくりを進めている。
	中核市研修番号	45	45	45	10,45
教育・保育に関すること	保護者や必要な機関と連携を図りながら一人ひとりの育ちを支える力（関係機関との連携）	○子供や保護者への対応について、他の職員と話し合いながら、園内で情報を共有している。	○記録や評価を的確に行い、実態に応じた対応・学級経営・協体制づくりを行うため、専門的知識をもって関係機関と連携している。	○園内の話し合いの中心的な役割を果たし、協体制の推進役になっている。	○様々な関係機関の特性や業務内容について情報を得、職員と専門機関又は他の専門領域をもつ専門家との間に入って連携している。
	中核市研修番号	15,41,45	15,41,45	15,41,45	10,15,45
教育・保育に関すること	発達や学びの連続性を見通し、指導する力（保幼小の連携）	○幼児期の終わりまでに育ってほしい姿を意識して実践している。	○小学校等との円滑な接続の必要性を理解し、学びや発達を見通した実践を行っている。	○小学校等との円滑な接続の必要性を理解し、学びや発達を見通した計画の作成に携わっている。	○小学校等との連携について教職員とともに計画し、園長に提言している。
	中核市研修番号	15,41,44,45	15,41,44,45	15,41,44,45	10,15,44,45

キャリアステージ	若手【自立・向上期】	中堅【充実期】	ベテラン【発展期】	主任等	園長	
保護者への連携に関する力 （保護者への支援）	在園児の保護者に対して子育てを支援する力 （保護者への支援）	○保護者との良好な関係を築き、必要に応じて相談しやすい雰囲気をつくっている。	○保護者の相談を受容的に受け止め、適切な助言を行っている。	○保護者同士の関係をつくり、保護者が育ち合う場を提供している。	○園内で役割分担をしながら、組織として保護者を支援するための役割を担っている。	○必要に応じて関係機関と連携しながら、組織として保護者を支援できる体制を整えている。
	中核市研修番号	41	41	41	10	6,7
	地域の子育て家庭等を支援する力 （地域における子育て支援）	○園を訪れる地域の保護者等に対して、気持ちのよい挨拶や温かい雰囲気ですて接している。	○園を訪れる地域の保護者等に対して、親しみをもって応じ、気持ちよく利用できるような雰囲気づくりを行っている。	○園を訪れる地域の保護者等に対して、相手の立場に立って、気持ちよく利用できるような環境整備等の提言を行っている。	○園の子育て支援の計画に基づいて実践し、園長を補佐しながら子育て情報を発信している。	○地域の実態を把握して園の子育て支援の充実に努めている。
	中核市研修番号				10	6,7
園の運営に関する力 （学級経営）	学級経営に関わる事務を的確に処理する力 （学級経営）	○日々の記録を整理したり、提出書類を的確に処理したり、担任としての責任を果たしている。	○担任として学級経営に関する責任を果たすとともに、他の教職員の相談にのり、助言をしている。	○担任として学級経営に関する責任を果たすとともに、他の教職員に積極的に助言をしている。	○園全体を見通して各担任の事務処理等を確認し、効率化に向かって指導・助言を行っている。	○各担任が自信をもって学級経営にあたるよう、体制を整えている。
	中核市研修番号				10	6,7
	園務分掌とその内容を理解し、企画・立案する力 （園務分掌）	○園務の一部を担い、園の組織についての理解を深め、役割にあった行動をとっている。	○園務についての理解を深め、後輩の指導をしながら組織の一員として園務の遂行に努めている。	○園務について理解を深め、よりよい園運営に向けて遂行しながら改善を提案している。	○教職員の関心や立場、負担等を踏まえて、園長を補佐しながら、よりよい園務の遂行に努めている。	○園の課題を踏まえて、園務分掌の改善を図っている。
	中核市研修番号				10	6,7
危機管理に関する力 （職員間の連携）	上司や同僚と協働して、円滑に園務を遂行できる力 （職員間の連携）	○自分の考えを伝えるとともに、相手の立場を理解しながら仕事を進めている。	○同僚からの相談に応じて、適切な助言を行っている。	○それぞれの立場を理解し、よりよい実践になるよう職員間の連携を図っている。	○園長を補佐するとともに、教職員と信頼関係を築き、教職員に対して必要に応じて支援している。	○教職員一人一人の良さを生かし、職員間の連携が深まる体制づくりに努めている。
	中核市研修番号	45	45	45	10,45	6,7,45
	子供が安心して過ごすことができる施設や遊具等の安全な環境を整える力 （安全管理）	○危機管理を理解し、マニュアルに沿った環境を整えている。	○園全体の危機管理を理解し、子供たちがより安心・安全に生活できる環境を工夫している。	○園全体の危機管理を理解し、子供たちがより安心・安全に生活できる環境を改善し、危機管理マニュアルに反映させている。	○園長を補佐し、危機管理のためのマニュアルを整備し、園内体制を確立している。	○危険を予測し、危機管理のためのマニュアルを整備し、園内体制を確立している。
	中核市研修番号	45	45			6,7
家庭や地域と連携し、子供が危険から身を守り、安全に行動できるように指導する力 （安全教育）	○日頃から遊びや生活の中に安全や命を守るための要素を意識して取り入れ、指導を行っている。	○家庭や地域と連携を図りながら、安全や命を守るために指導を行っている。	○家庭や地域と連携を図りながら、安全や命を守るための工夫・改善を図っている。	○園全体で安全教育が行われるよう、必要に応じて教職員の指導・支援を行っている。	○地域の実態に応じて子供の安全教育や防災等について、職員や保護者と協働して取組を進めている。	
	中核市研修番号	45	45	45	10,45	6,45